

2025.5.18

小さな子どものための

おさんぽ会

見晴し台

多摩川や
遠くの町並みが見える

草花丘陵
大澄山コース

お寺の裏は、
草むらにみえる
(昔は田んぼ?)

けぞういん
花蔵院

木々に囲まれた小道
どんぐりが落ちていたり…
野鳥が横切ったり…

草花神社

急な階段

ゆるやかな
階段

地区会館

草花会館

センス・オブ・ワンダーの心で楽しむ、おさんぽ

- ①日常のことは一時忘れてリラックス。静かな心で出かけましょう。
- ②お散歩中、子どもが「やりたい」気持ちを大切に、大らかに見守りましょう。
- ③子どもの驚き、喜び、わくわく…に心を寄り添わせましょう。

アオゲラ

草花丘陵を歩いていると、「ピーーピーー」と口笛を鋭く吹いたような、よく響く鳥の声を聞くことがあります。姿はなかなか見つからないのですが、声の主はアオゲラ。

「コンコンコンコン」と木の幹をつつく音（ドラミング）が林内に響くこともあります。アオゲラは枯れ木ではなく生きた木に穴を開けて巣を作ります。



オトシブミ

若葉の頃、木立の中を歩いていると足元に小さな葉っぱの巻物を見つけることがあります。中には卵が1つ。産まれた赤ちゃんは天敵から隠れて周りの葉っぱを食べて大きく育つことができます。わずかに数ミリの小さな昆虫が器用に葉っぱを丸めていく姿は感動的。

昔、巻物の文を恋人が通る道にわざと落としておくことを「落とし文」と言ったそう。



作・あきる野市環境委員会 森のようちえん部会